

# 吾策新道～茂倉新道環状縦走記録



目的地	万太郎山～谷川岳～茂倉岳	期 日	平成19年8月19日(日):曇時々晴れ
山人	笠原正雄単独	特 記	土樽から万太郎谷を廻る環状山行。途中でストックの先を折る。

地点名	(着)～(発)	記 事
前 日 (18日)		
与 板 発	午後2:40	R17を進み。茂倉口と万太郎口を確認する。両口の車道距離は2.6km。
神立の湯仮眠室	6:45入室	温泉入浴と宿泊 ¥2,800。40畳に俺一人。夏布団あり。星空。車の音がうるさい。
当 日 (19日)		
蓬沢橋のたもと	午前4:00発	3時前起床。空腹ではないがちゃんと食べて宿を出る。頭電で車道を歩き出す。
万太郎登山口	4:35	工事舗装道に沿って単管で側道が登山道として仕切っている。山道に入る。
頭電を消す	4:55	一度舗装道に降りて杉林の登りとなる。谷川新道分岐は気付かなかった。
万太郎尾根	5:50	雑木の舟窪を過ぎて尾根に上がる。地図を開いて現在地を確認。東の茂倉のピークに掛かる雲が太陽をさえぎっている。上空は青空。振り返ると足拍子岳が鋭い。
万太郎が見えた	6:00	右手の展望が開けた。仙ノ倉も見える。いずれも頂に雲が流れている。
大バタテノ頭後	6:20～6:30	頭は通過。5分下って鞍部で休みパンを食べる。腰タオルをきつく絞ると汗が滴る。
井戸小屋沢ノ頭	6:55～7:00	1.5×1.0m程の看板の鉄支柱のみが錆びて斜めになって残っていた。この後ザレた斜面を登れば、指導標柱があるが、3枚の看板は朽ちて文字が読めない
岩 稜 登 り	7:20	腰高までの立派な笹のトラバース道。露で靴が水を含み、ズボンはおろか袖までビッショリ濡れる。数分岩場の登りからチシマザサの道となる。
指導標を見る	7:40	ガスが流れる合間に上州と越後の国境稜線の分岐指導柱が見えた。
万 太 郎 山	7:50～8:20	分岐より1～2分後に山頂。勿論誰も居ない。天空は青いがガスが次々上がって来て、展望は無い。ちょっと一杯。自宅に順調の旨を電話する。谷川岳に向かう。
単独とスライド	8:30	雨具をしっかりと着込んだ男、本日初めて人と逢う。平標から今日中に下山と言う。笹が道を覆っていて、特に下りは地面の状況が分からず、非常に歩き辛い。
大障子避難小屋	9:05～9:05	大障子ノ頭がガスの中に大きく見えた。小屋を過ぎて後は刈払いされていた。
オジカ沢頭小屋	10:00～10:05	頭が上がっても展望は望めないことからここで立ち休み。頭はトラバース。
万太郎谷を見る	10:25前後	ヤセ尾根を慎重に進む。万太郎谷からドンドンとガスが上がってくる。その切れ目から谷筋が見え隠れする。ただし前方ピークは雲がかかる。水上の町が見える。
肩ノ小屋	11:00～11:35	20分前頃にガスの切れ目に小屋が見え始める。ガスが止んで陽射しが出る。スゲ笠をかぶる。山頂から少し足を伸ばす登山者が来た。小屋に到着してすぐ500円の缶ビールを買い、小屋脇テーブルに。桐生からの男と話ししながらお握り1個。
ノゾキ通過	12:20	トマノ耳、オキノ耳には多くの登山者。各々写真を撮ってもらって通過。このあたりの露岩の道が混じる。ノゾキからは一ノ倉沢下部に雪渓が見える。
登りに掛かる	12:15	ここまで来ると人は殆んど居なくなる。蓬峠泊馬蹄形縦走の夫婦を超越す。
一ノ倉岳	12:40	中芝新道を上山の若者男女数人隊が居た。展望も無く写真のみで先へ行く。すぐにのびやかな稜線歩きとなる。ミヤマシャジンをはじめ花の種類が多くなる。
茂 倉 岳	1:00～1:20	腰を下ろし、靴を脱ぎ靴下も乾かす。ガスで展望無し。お握り1個。誰も来ない。
矢場ノ頭	2:20～2:30	避難小屋を過ぎてから陽射しが出て来た。肩ノ小屋や大障子小屋も見えた。最後のお握りを食べる。時折熱波のような風を受ける。陽が当たればとても暑い。陰れば幾分涼しい。茂倉からの下りは暑さと疲れもあつてか、歩行速度が落ちた。
蓬沢橋のたもと	4:00	高速を走る車の音がだんだん大きく聞えてきて茂倉登山口を下りる。駐車場には昨日言葉を交わした単独男の車ともう一台あった。6分車道を歩いて車に戻る。

一昨年に谷川岳～平標山を縦走した。万太郎手前の分岐で吾策新道が気になった。また、この6月に茂倉岳へ出掛けた時に縦走路を全て見渡すことが出来た。もう一度歩きたいと思った。天候は晴の予報だったが、山は少し違った。それでも時折ガスが切れて万太郎谷を見下ろすことが出来た。万太郎後の笹が覆う下り道は歩き難い。予想以上に脚力が低下して、茂倉岳の下りは足を踏ん張れず、時々バタバタ下りとなった。翌日はいつもに比して疲労が大きく、腿の筋肉痛も少し出た。軽荷重に努めたが、時季だけに水は約2ℓと何時もより多めに持ち、それを殆んど飲んだ。